

研修1 & 2

最高の学びの時間にしましょう！



2016夏 馬路村宿泊ワークショップ



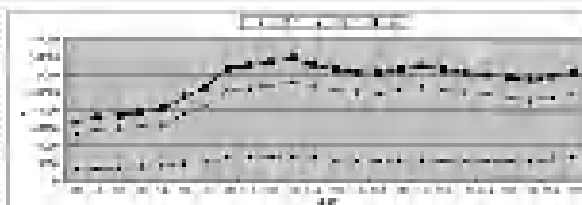
名城大学 曾山和彦

1

本時の目標

「出会い体験」&「甘え体験」を通して、
自分・他者・人生に気づく

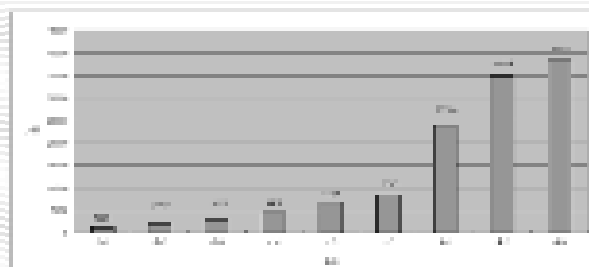
不登校児童生徒数は(30日以上欠)



12万超え(122902人 1.21%) 2年続けて増加、
小の出現率0.39%、中の出現率2.76%

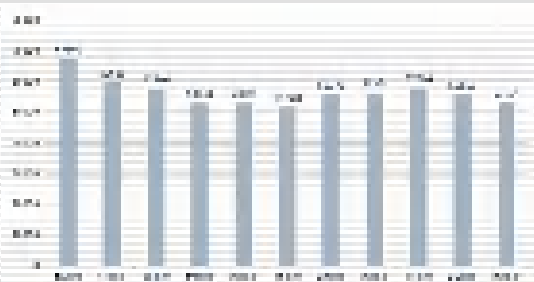
3

H26学年別不登校児童生徒数



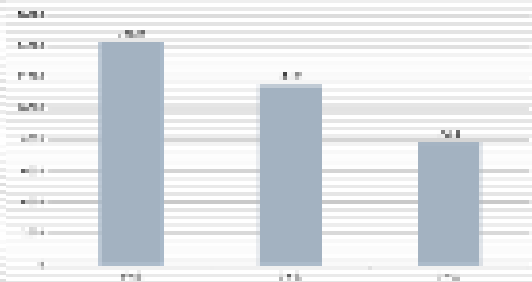
中1プロブレム;不登校が約3倍に跳ね上がる!

高校不登校生徒数(全日、定時制)



不登校発生率は1.59%(平成26年度)

高校学年別不登校生徒数 (全日制のみ)



高1不登校を減らしたい

中1、高1の担任になったら



新しい環境、出会いに期待と不安で
いっぱいの新入生の背中をちょっとだけ
押してあげてください。
彼らは最初のきっかけをつかめば、
あとは自然に動き始めます！

アイスブレイキング;緊張をほぐす

バースデーライン

非言語(指、ジェスチャー等)により「誕生日順」に並びましょう。1月1日生まれから12月31日生まれの順です。
誕生日が偶然近かったりすると、親近感が増すかもしれませんね。

アイスブレイキング;緊張をほぐす

ペンネームゲーム

グループ内で、お互いのペンネームを覚えましょう。トップから順に名前をつなげていきます。「さんの隣の　です」とつなげます。最後まで行ったら全員で拍手をお願いします。
もし名前を思い出せなかったら、教えてもらいましょう。2回目は「好きなもの」を加えてゲームを続けます。

他者理解;メンバーのことを知る

質問ジャンケン

「　さんはどんな人だろう?」と、グループ内のメンバーについて、少し気になってきたかもしれませんね。いろいろと聞きたいことはあっても急にはお互い恥ずかしいことでしょう。
ジャンケンをして勝ったら、質問に答えてもらいましょう。意外な答えが聞けるかも。

グループシェアリング 1

演習を通じて、気づいたことや感じたことを「私は　と感じた」、「私は　ということに気づいた」等のアイメッセージで伝えあいましょう。

「体験」をそれだけで終わりにせず、振り返りによって、皆さん自身の中に「経験」として積み上げてください。

他者理解;メンバーのことを知る

二者択一

「へえ、　さんは、そうなんだ」と、グループ内のメンバーのことがわかるかもしれません。

メンバーの価値観にふれることで、自分の価値観もまた広がるといいですね。

信頼体験；メンバーを信じる

トラストウォーク

「人から十分に愛された人は、人を愛することができる」という言葉があります。
同様に、「十分に甘えることができた人は、相手の甘えを受け止めることができる」、「十分に相手を信頼できた人は、相手の信頼を受け止めることができる」といえるでしょう。
相手に全て任せる「信頼体験」で、メンバーとの心の距離が近づくといいですね。

グループシェアリング 2

「トラストウォーク&トラストフォール」の演習を通じて、気づいたことや感じたことを「私はと感じた」、「私は」ということに気づいた」等のアイメッセージで伝えあいましょう。

「体験」をそれだけで終わりにせず、振り返りによって、皆さん自身の中に「経験」として積み上げてください。

本時の「POCKET」

軽く背中を押す

15